

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

株式会社 テクノ・セブン 上場会社名

上場取引所

東

コード番号

6852

URL http://www.techno7.co.jp

表

者 (役職名)代表取締役社長

(氏名)齊藤 征志

問合せ先責任者 (役職名)取締役

(氏名)東 由久

(TEL) 03 (3245) 1431

四半期報告書提出予定日

平成25年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	631	12. 2	65	△21.9	62	△22. 2	33	△22. 1
25年3月期第1四半期	562	11. 6	83	21. 5	80	21. 7	43	11. 0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 36百万円(27.5%) 25年3月期第1四半期 28百万円(△22.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	2 48	
25年3月期第1四半期	3 18	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第1四半期 25年3月期	百万円 3, 453 3, 484	百万円 1,571 1,583	% 40. 7 40. 6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,406百万円 25年3月期 1,413百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
25年3月期	_	0 00	_	3 00	3 00		
26年3月期	_						
26年3月期(予想)		0 00	_	3 00	3 00		

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(06事元け 対前期増減率)

(70女がは、外間物質の						对 的 粉 中 /			
	売上高		営業利益	益	経常利益	益	当期純利	益	1株当たり 当期純利益
>== Up	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2, 650 1	1.1	365	11. /	345	11.0	200	16. 1	14 66

⁽注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しており ます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) 、除外 —社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13, 772, 400株	25年3月期	13, 772, 400株
26年3月期1Q	130, 862株	25年3月期	130, 611株
26年3月期1Q	13, 642, 062株	25年3月期1Q	13, 643, 494株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算 短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3.四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月に脱デフレ、経済再生を掲げ発足した安倍政権の経済運営への期待や黒田日銀総裁の下で実施されている日本銀行の積極的金融緩和政策により、円高は修正局面に入りこれを好感した株式市場も反転してまいりました。政府は6月に成長戦略を発表し、日本経済を新たな成長軌道に導くことを狙っており、今後この成長戦略の着実な実行が期待されています。一方企業業績は円安メリットもあり、好転の兆しを見せており、実体経済へも徐々に好影響が広がりつつあります。海外では、中国が、前政権の過剰投資の見直しに動いており、今後さらに成長が減速すれば、わが国企業への影響も拡大する可能性があります。

このような状況下、当社グループは、システム事業・事務機器事業をメインに不動産事業を加え、3 事業を柱に事業の効率化、利益体質への改善を進めながら事業の拡大に努めてまいりました。なお、当 第1四半期連結累計期間より、セグメント別名称のうち、<ソフトウエア関連事業>は、<システム事 業>に名称変更しています。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<システム事業>

システム事業につきましては、システム開発技術支援に対する顧客からのニーズが増えたこと、営業活動強化により新規受注が拡大したこと、またエンジニアの採用を積極的に進めたことから、システム事業の連結売上高は、378百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

<事務機器事業>

事務機器事業につきましては、主力製品の販売額と設備投資需要の不冴によりシステム案件の受注が伸び悩んだものの、OEM等の新商材の導入による商品ラインアップの拡充や販売力強化により、事務機器事業の連結売上高は、219百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

<不動産事業>

不動産事業につきましては、所有賃貸不動産の稼働率維持に努めてまいりましたが、法人向けの賃貸物件において賃貸料の見直し等があったため、不動産事業の連結売上高は、33百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

こうした結果、当社グループ全体の業績といたしましては、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、631百万円(前年同期比12.2%増)となりました。また、利益面につきましては、システム事業で業容拡大を見据え、積極的に新卒技術者の採用を実施したことから一時的に稼働状況が低下したこと、事務機器事業では、OEM等新商材の導入で粗利率が低下したこと等により、連結営業利益は65百万円(前年同期比21.9%減)、連結経常利益は62百万円(前年同期比22.2%減)、連結四半期純利益は33百万円(前年同期比22.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.9%減少し3,453百万円となりました。

流動資産については、前連結会計年度末に比べ3.0%減少し931百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の減少等によるものです。

固定資産については、前連結会計年度末に比べ0.1%減少し、2,521百万円となりました。

これは主に、減価償却による建物及び構築物が減少したこと等によるものです。

流動負債については、前連結会計年度末に比べ2.1%減少し415百万円となりました。

これは主に、その他に含まれる未払費用が増加する一方、未払法人税等が減少したこと等によるものです。

固定負債については、前連結会計年度末に比べ0.7%減少し1,466百万円となりました。

これは主に、長期借入金の減少等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ0.8%減少し1,571百万円となりました。

これは主に、復配による配当金の支払いにより、利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成25年5月17日に開示いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:千円) 当第1四半期連結会計期間
	· 斯廷福云訂千及 (平成25年3月31日)	(平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	374, 253	347, 13
受取手形及び売掛金	418, 940	406, 86
商品及び製品	62, 642	65, 59
仕掛品	8, 709	1, 82
原材料及び貯蔵品	4, 102	4, 89
繰延税金資産	28, 606	36, 28
その他	63, 195	69, 38
流動資産合計	960, 450	931, 98
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 226, 987	1, 226, 98
減価償却累計額	<u></u>	△449, 23
建物及び構築物(純額)	786, 755	777, 7
機械装置及び運搬具	13, 445	13, 44
減価償却累計額	△13, 409	△13, 43
機械装置及び運搬具(純額)	36	;
工具、器具及び備品	152, 126	153, 5
減価償却累計額	<u>△</u> 150, 118	△150, 4
工具、器具及び備品(純額)	2,007	3, 09
土地	1, 396, 494	1, 396, 49
有形固定資産合計	2, 185, 294	2, 177, 3
無形固定資産		
のれん	700	6:
その他	12, 651	13, 79
無形固定資産合計	13, 351	14, 40
投資その他の資産		<u> </u>
投資有価証券	275, 432	278, 28
その他	91, 317	93, 11
貸倒引当金	△41, 471	$\triangle 41, 47$
投資その他の資産合計	325, 278	329, 93
固定資産合計	2, 523, 923	2, 521, 71
資産合計	3, 484, 374	3, 453, 69
2 Y		-, 200, 0

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	139, 351	125, 944
短期借入金	88, 976	88, 976
1年内償還予定の社債	20, 000	20, 000
リース債務	92	_
未払法人税等	58, 393	25, 441
賞与引当金	39, 799	26, 956
その他	78, 454	128, 620
流動負債合計	425, 067	415, 939
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	1, 240, 748	1, 220, 504
繰延税金負債	58, 533	57, 472
退職給付引当金	113, 487	121, 806
役員退職慰労引当金	2, 780	3, 185
その他	30, 512	33, 484
固定負債合計	1, 476, 062	1, 466, 453
負債合計	1, 901, 130	1, 882, 392
純資産の部		
株主資本		
資本金	100, 000	100, 000
資本剰余金	583, 231	583, 231
利益剰余金	715, 973	708, 870
自己株式	△9, 022	△9, 052
株主資本合計	1, 390, 182	1, 383, 049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23, 729	23, 929
その他の包括利益累計額合計	23, 729	23, 929
少数株主持分	169, 331	164, 320
純資産合計	1, 583, 243	1, 571, 300
負債純資産合計	3, 484, 374	3, 453, 693

43, 438

33,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

四半期純利益

(単位:千円) 前第1四半期連結累計期間 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日) (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) 売上高 562, 354 631, 230 売上原価 388, 255 473, 578 174,098 157, 652 売上総利益 販売費及び一般管理費 90,642 92, 487 営業利益 83, 456 65, 165 営業外収益 受取利息及び配当金 1,824 1,594 業務受託料 672 672 その他 227 679 2,945 営業外収益合計 2,724 営業外費用 支払利息 5, 122 5, 192 その他 389 176 営業外費用合計 5,512 5,368 80,669 62, 742 経常利益 特別利益 投資有価証券売却益 791 1,820 791 1,820 特別利益合計 特別損失 固定資産除却損 241 特別損失合計 241 __ 税金等調整前四半期純利益 81, 219 64, 562 法人税、住民税及び事業税 32, 430 36, 138 法人税等調整額 715 $\triangle 8,719$ 33, 145 27, 419 法人税等合計 48,073 37, 143 少数株主損益調整前四半期純利益 少数株主利益 4,635 3, 321

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	(1 2 : 11 3)
前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
48, 073	37, 143
△19, 206	△346
△19, 206	△346
28, 867	36, 796
26, 529	34, 022
2, 337	2,774
	(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日) 48,073 △19,206 △19,206 28,867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。